

## アンケートにご協力ありがとうございました。

昨年度に比べて回収率がよく、約66%（昨年度は約57%）でした。保護者の方や地域の方が学校教育に目を向けてくださっている結果だと考えています。ありがとうございました。要望などの内容とともに、学校としてどのように対応していくかについて合わせて述べていきます。今回のアンケートの結果は、今後の音羽小学校の教育につないでいきたいと考えています。

◎課題と考えられる項目は、次の3項目です。

### 学校への要望として

「学校は、教育環境が改善され、美しく整ってきている。」(教育環境に関わるもの)

トイレなどの改善された点については認めていただいていると思いますが、照明が暗い点など更なる改善を求める声が上がっています。今後も教育委員会などをお願いしつつ改善への努力を続けていきたいと考えています。また、2足制であっても廊下や教室がよごれている点についても指摘をいただいています。2足制(靴の履き替えのマナーの徹底)の徹底を図るとともに、清掃指導に力を入れ環境への意識を高めていきたいと考えています。

「子どもは元気に挨拶している。」(礼儀に関わるもの)

挨拶をする児童としない児童の間に差があり、地域委員をしていて声をかけても挨拶が返ってこないという声が上がっています。挨拶は、人と人とのコミュニケーションの始まりです。学校でも家庭においても挨拶の大切さを指導するとともに、大人の私達からの声かけは続けていきたいものです。

### 保護者の方に関わるものとして

「家庭学習の習慣がつくように環境を整えている。」(家庭学習に関わるもの)

学習面で理解できずに困っているという意見がいくつかありました。学校でも中間休み後の「ぐんぐんタイム」・水曜日の放課後の「チャレンジ学習」その他、学級や学年に応じての個にあわせた補充学習などをTT教員や少人数、さらに学生ボランティアの方の支援を受けて工夫して行っています。しかし、練習量や理解度は、個々で異なってくるのは当然のことです。それを補う一つが、家庭学習です。各担任が提出する毎日の家庭学習をする時間を家庭では習慣づける努力をお願いしたいと思います。

また、学習面だけではなく生活面においてもご心配なことがあれば、細かなことであってもご相談ください。いっしょに考え、よりよい解決策を探っていききたいと思います。

◎保護者の方からおほめいただいた項目は次の通りです。

「学校は、教育目標・方針・取組を学校だよりやホームページなどで分かりやすく伝えている。」(情報発信)

「週予定など学級便りや学年だより、連絡ノートなどにより、クラスや学年の様子や取り組みなどの情報を知ることを喜んでいる。」という意見をいただいています。学校からのたよりに目を通していただくことで学校と保護者の方々のコミュニケーションが広がることを期待しています。(ホームページの番号は、表にあります。)

「学校は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる。」(適切な指導と評価)

「先生は、子どもの能力や努力を適切に評価してくれている。」

子どもの長所を見つけてもらったり、要望に速やかに答えてもらったり子どもの状況に応じた対応に対して高い評価をいただきました。今後も長所を伸ばす指導や学校への要望には速やかに対応するなど信頼関係を作ることも努力していきたいと考えています。

## 音羽の環境教育

### 風力発電



### 太陽光発電

貯めた電気で池のポンプを回します。

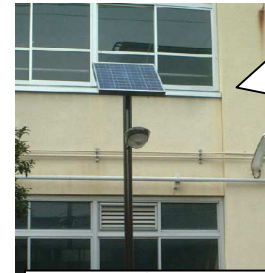


### 雨水タンク



雨水を貯めて池に水を補充して

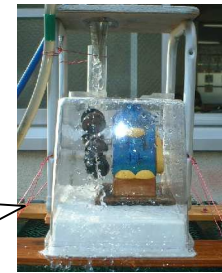
学校で貯めた夜電を照らす



省エネナビで使用電力を調べます。どのくらい今月は、省エネに貢献できたかな？子どもたちもいつも注目しています。



### ビオトープ



光をリギ回水マンすの。目、水がべ車

### 省エネナビ



しが飼った。孵化箱してま蝶

ホタルの幼虫のえさ「カワニナ」です。

### 出前授業



音羽小学校は、環境教育に力を入れています。風力発電や太陽光発電など電力を貯めて池のポンプを回したり、省エネナビで電力消費を調べたりと身の回りのエネルギーの使い方に関心を持ち「どのようにしたら使用エネルギーを節約し、地球の環境のために役に立つことができるか。」について考えられるように様々な取り組みを始めています。特に5年生を中心に省エネの出前授業を企業から講師を派遣していただいているなど、体験的にエネルギーに関わる学習も行っています。

また、蝶の飼育の様子や魚を飼育、ホタルの飼育など動植物にも触れる条件づくりを行い、自主的に環境に関わろうとする子どもを育てようとしています。